

2009年12月1日～2018年3月31日の間に川崎医科大学附属病院に慢性硬膜下血腫、もしくは脳脊髄液漏出症（低髄液圧症候群）で入院された方へ

課題名：慢性硬膜下血腫と脳脊髄液漏出症（低髄液圧症候群）合併慢性硬膜下血腫の比較検討

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2009年12月1日～2018年3月31日の間に川崎医科大学附属病院で慢性硬膜下血腫、もしくは脳脊髄液漏出症（低髄液圧症候群）で入院し、手術された患者さんについて治療成績を検討するための後方視的調査研究を実施します。慢性硬膜下血腫に合併した脳脊髄液漏出症（低髄液圧症候群）の合併率や画像所見や臨床症状や治療成績を検討することを目的としています。

研究期間は、倫理委員会承認日から2020年6月30日までの予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみ（採血結果、頭部MRI所見、頭部CT所見など）を用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定される情報は匿名化を行った後に解析されますので個人情報外部に漏れることはありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。この研究は費用を必要としない研究です。また、利益相反については、利益相反委員会に申告を行い、適正に管理され、結果の発表時にこの事実関係を明示することとなっています。研究成果は学会や論文に発表することがあります。しかし匿名化を行った後に解析されますので、個人情報外部に漏れることはありません。また、資料の取り扱いは研究者が所属する教室のみで行い、外部に提供されることはありません。

研究に関してご質問のある方は下記までご一報下さいますようお願い致します。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また研究への参加を希望されない場合には研究対象と致しませんので下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【問い合わせ先】

担当者：川崎医大附属病院 脳神経外科 医師 高井洋樹

TEL:086-462-1111(内線44317) E-mail:greenhousesouvaioasus@yahoo.co.jp